

西宮市立中央病院だより

Vol.137

〒663-8014 西宮市林田町8番24号 ☎0798-64-1515(代表)・☎0798-64-1540(地域医療連携室) FAX0798-67-4811・FAX0798-67-4896(地域医療連携室)
ホームページ <http://www.hospital-nishinomiya.jp/>

基本理念

市民に期待され、親しまれ、信頼される病院であるよう、

- 一、患者さま中心の心温かな病院をめざします。
- 二、医学の進歩に対応し、質の高い総合的な診療をめざします。
- 三、地域医療機関との連携、保健、福祉との協力のもとに市民の健康を守ります。
- 四、開かれた病院として、市民・医療関係者の生涯教育の充実に努めます。



手術室のご案内



麻酔科 部長 松村 陽子

平素よりお世話になっております。今月号では当院中央手術室について紹介いたします。

中央手術室は急性期医療を提供する当院の基幹部門として重要な役割を担っています。麻酔科医師5名(全て専門医)、手術看護認定看護師1名を含む看護師12名を中心として、医師事務作業補助員、清掃業務、洗浄・滅菌業務を担う委託業者で構成されています。そして、各診療科の医師や臨床工学技士などのメディカルスタッフとともに、各々が専門性を発揮しつつ連携しながら、質の高い安全な医療を提供できるように日々研鑽を重ねています。

現在、手術室は5室で、昨年度の年間手術件数は全身麻酔症例503例を含む1446例でした。最近の手術診療の特徴として、医療技術・手術手技の進歩により低侵襲手術が行われるようになったことから、様々な合併症をもつ患者さんや高齢の患者さん(ここ数年は80歳以上の割合が20%を超えています)が手術治療を選択する機会が増えていることが挙げられます。

このような患者さんにとって周術期の安全を保障することは大変重要であり、我々は手術医療の質向上のため、様々な対策をとっています。その一部を紹介します。

まず、昨年度から患者安全の取り組みとしてWHO手術安全チェックリストを導入しました。WHOの発表から導入まで時間はかかりましたが、各科の協力のもと、入室時、手術開始前、術中閉創前に一度

2015年11月 西宮市立中央病院 診療科・診療担当医一覧表

※外来診療受付時間 月曜～金曜 午前8:30～11:00(初診・再診) 午後1:00～3:00(予約・専門外来)

☎663-8014 西宮市林田町8番24号 〇各科責任者 0798-64-1515(代表) ()内線番号

Table with columns for departments (内科, 外科, 消化器センター, etc.) and days of the week (月, 火, 水, 木, 金). It lists the names of the attending physicians for each department and day.

Table with columns for departments (内科, 外科, 消化器センター, etc.) and days of the week (月, 火, 水, 木, 金). It lists the names of the attending physicians for each department and day, including specific notes for certain services.

●患者様のご紹介について 地域医療連携室(内線 186)

○地域医療連携室へ当院所定の「診療情報提供書」をFAXでご送付ください。予約日と時間を「受診予約票」にて、FAXで返信いたします。予約なしで御来院いただくよりも待ち時間が少なくなります。

(FAX) 0798-67-4896

受付時間 平日8:30～19:00

但し、CT・MRI等の検査予約の受付は8:30～17:00となります。

○当院の医師に直接お電話くださるか、従来どおりの紹介状によっても診察いたします。その場合、午前11時までに1階正面玄関受付へ来ていただくよう患者様にご案内をお願いいたします。

○紹介状をお持ちの患者様も、事前に予約を入れていただきますと、待ち時間短縮につながりますので、ご協力をお願いいたします。

○当院の診療結果をFAX等でご報告いたします。

●救急体制のご案内 ～平日の夜間及び土曜日でも紹介を承っております～

Table showing emergency services by day of the week (月曜日, 火曜日, 水曜日, 木曜日, 金曜日, 土曜日) and department (小児科2次救急, 外科1次救急, 外科2次救急, 内科2次救急).

※■(網掛け部)は、診療所のバックアップを目的として、当院が輪番枠とは別に独自に行っている2次救急です。

※□(網掛け部以外)は、輪番で行っている1次・2次救急です。 ※金曜日の内科・外科2次救急に関しては、月によって輪番を担当する週が変わる場合があります。

●糖尿病教室のご案内

医師をはじめ医療関係者が説明を行います。予約や受講料は不要です。

<実施日時> ・奇数月：水曜日(月4回) ・偶数月：木曜日(月4回) 午後3時～午後4時30分頃

<実施場所> 3階 講義室

手を止めて皆で情報共有を行うことで、実施忘れ等のインシデント発生件数が減少しています。

また、本年5月の電子カルテシステム変更に伴い、これまで紙運用であった手術麻酔・看護記録をはじめとする周術期の情報が電子カルテに一元化されました。これにより、患者情報を迅速かつ正確に把握できるようになり、手術室スタッフの仕事の省力化・効率化・情報の共有化が進みました。導入からまだ数カ月ですが、特に緊急手術時の麻酔・看護計画作成には一定の効果が上がってきています。

中央病院を取り巻く環境は刻々と変化していますが、当院で手術を受けることを選択した患者さん方や、患者さんをご紹介いただいた地域の先生方に満足していただけるような手術室環境を提供できるよう、今後も一層努力して参ります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

在宅褥瘡管理の取り組みについて



皮膚・排泄ケア認定看護師 岸田智子

今回は当院の在宅褥瘡管理の取り組みについて紹介いたします。

我が国は超高齢社会へと加速し、在宅医療を受ける高齢者が増えています。また急性期医療の現場では在院期間の短縮のため、早期から在宅への退院調整が積極的に行われています。診療所などの地域の医療機関と病院とが連携を強化することは、高齢者の地域生活を支える上で必要不可欠です。

在宅で生活をしている介護度の高い高齢者にとって、療養上大きな問題となるのは「褥瘡」です。当院では昨年度から、褥瘡を保有している高齢の患者様へ在宅訪問の取り組みを始めました。これは2012年の診療報酬改定により新設された「在宅患者訪問看護・指導料 褥瘡専門訪問看護・指導料」に基づいたもので、褥瘡ケアの専門である皮膚・排泄ケア認定看護師が訪問看護師と同行訪問し、適切なマットレスの選択や褥瘡処置を一緒に行うことで、褥瘡の悪化を予防することを目的としています。対象は当院皮膚科に褥瘡で受診をされた患者様で、訪問回数は月1回です。在宅訪問でのケアは在宅医・訪問看護師と連携しながら行いますが、訪問後は当院褥瘡対策カンファレンスで症例検討をさせていただき、皮膚科医や管理栄養士・理学療法士など多職種のサポートを行っています。

当院の皮膚・排泄ケア認定看護師の介入をご希望される患者様やご家族がいらっしゃれば、地域医療連携室へ連絡していただき、皮膚科への紹介、受診をお願いします。受診時に訪問の調整をさせていただきます。なお、施設入所中の方の訪問は行っていませんのでご了承ください。

地域医療連携の一端を担う活動として行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



褥瘡対策委員会メンバー



褥瘡対策カンファレンスの様子